

目 次

第1章 総則.....	1
第1節 目的.....	1
§1 目的.....	1
第2節 ガイドライン（案）の適用範囲.....	3
§2 ガイドライン（案）の適用範囲.....	3
第3節 ガイドライン（案）の構成.....	5
§3 ガイドライン（案）の構成.....	5
第4節 用語の定義.....	8
§4 用語の定義.....	8
第2章 本技術の概要.....	14
第1節 技術の目的と概要.....	14
§5 技術の目的.....	14
§6 本技術の概要.....	15
§7 本技術の特徴.....	16
第2節 本技術を構成する要素技術の概要.....	18
§8 本技術を構成する要素技術の概要.....	18
§9 机上スクリーニング（劣化予測システム）技術の特徴.....	21
§10 現地スクリーニング（管きょ調査）技術の特徴.....	25
§11 現地スクリーニング（不明水調査）技術の特徴.....	28
§12 ICT データ入力・蓄積ツールの特徴.....	33
第3章 導入効果.....	37
第1節 実証研究に基づく導入効果.....	37
§13 評価項目.....	37
第2節 本技術の段階的導入と活用方法.....	44
§14 本技術の段階的導入計画.....	44
§15 本技術の活用方法.....	46
第4章 導入検討.....	50
第1節 導入検討手順.....	50
§16 導入検討手順.....	50

第2節 導入検討.....	51
§17 基礎情報の収集・整理.....	51
§18 導入効果検討.....	53
§19 導入判断.....	56

参考資料編

参考資料編 I	実証研究の概要と検証結果	I-1
1	実証研究の概要	I-2
2	構成技術の概要と検証・評価結果	I-4
3	期間・コスト短縮効果の試算	I-95
4	本実証研究成果を踏まえたコスト縮減効果算定例	I-98
参考資料編 II	発注仕様書案	II-1
1	机上スクリーニング技術	II-2
2	現地スクリーニング技術	II-3
3	ICT データ入力・蓄積ツール	II-11
参考資料編 III	問い合わせ先	III-1